

本書を使って学習する方へ

1. 本書の日本語レベルと目的

本書の日本語レベル：ここでは、この『日本語で読むサイエンス』のことを「本書」と呼びます。本書は、中級後半レベルの日本語学習者のための読解教材です。日本語能力試験のレベルなら、N3レベルに合格した後、N2レベルの勉強を始めるぐらいのレベルです。特に大学・大学院で学ぶ留学生、またはその進学を目指す学生が勉強するといいでしょう。

本書の目的：本書では、そのような学生が、論理的な文章を読んで理解するための基礎的な力、読解力を身につけることを目指しています。

2. 本書の内容と特徴

本書の内容：本書の<本文>の内容は、さまざまな科学的分野のテーマです。化学、工学、動物学、生物学、医学など、広い専門分野から科学的なテーマを取り上げました。それをここでは「サイエンス」と呼んでいます。皆さんと同じ専門分野か、または近い内容がありますか。もし専門が違って、文系の人でも大丈夫です。ぜひ面白そうだと思うテーマを探して、読んでみてください。

本書の特徴：本書の特徴は、次の通りです。

- ・文章は、すべて論理的な文章(論説文)です。エッセイや説明文ではありません。
- ・基本的に、話し言葉ではなく、書き言葉で書かれています。
- ・基本的な専門用語も出てきます。
- ・《難しさ》が「☆」1つの課は、易しい内容です。「☆☆☆」は、難しくなります。

このような読解の練習は、大学・大学院で学ぶ留学生にとって、論文や専門書を読む前の準備練習になるでしょう。

3. 各課の構成と内容

各課には、次の学習項目があります。下に、その詳しい説明をしています。

- ・ 読む前に
- ・ 新しい言葉
- ・ 読んでみよう <本文>
 - ◇ 難しい言葉
- ・ 読みの練習
- ・ 読んだあとで

読む前に

- <本文>を読む前に、その課の内容について考えてみましょう。
 - 授業なら、クラスの人といっしょに考え、話し合ってみましょう。
 - イラストや写真を見ながら、<本文>の内容を予測してみましょう。
- そうすることで、<本文>の内容が理解しやすくなります。

新しい言葉

「新しい言葉」は、中級後半レベルの言葉です。知っている言葉がありますか。知らない言葉が多いときは、<本文>を読む前に、意味を調べておきましょう。

読んでみよう <本文>

いよいよ<本文>です。初めの◆の質問は、読むときのヒントになります。それを考えながら読んでみましょう。そうすれば、文章の構造が理解しやすくなります。

また、論説文には基本的な文章の構造があります。<本文>の内容を理解するだけでなく、文章の構造や、議論の流れを考えながら読んでください。

各課の<本文>の文字数は、だいたい800字です。「難しさ」のレベルが☆☆☆になると、<本文>も少し文字数が多くなります。

「◇難しい言葉」は、上級レベルの言葉や、専門用語です。<本文>では、ふりがながついています。これらは見てわかればいいです。今は覚えなくてもいいでしょう。

読みの練習

「読みの練習」は、<本文>の内容についての問題です。

- 【問題1】： 全体的な内容の理解です。<本文>を一回読んだ後、<本文>の中から言葉を探して書いてください。答えは、中級前半レベルの言葉です。
- 【問題2】： 全体的な内容の理解です。二回目の<本文>を読んだ後、この問題を解くといいでしょう。○か×で答えます。

(※ レイアウトの都合で、【問題1】と【問題2】の順序が変わっている課があります。)

- 【問題3】から後： 細かい内容の理解です。<本文>を何度か読みながら、正しい答えを考えましょう。
- 【問題】を全部といたら、クラスの人といっしょに答えを確かめましょう。本書の最後には「解答」があります。

読んだあとで

<本文>の内容の発展です。

「読みの練習」をとりて<本文>の内容理解ができたなら、「読んだあとで」の質問について考えてみましょう。そして、クラスの人と話し合ってみましょう。

「読む前に」で考えたことと、変わったことがあるのでしょうか。

考えたり、話し合ったりした内容を、意見文やレポートなどにまとめて書くといいでしょう。

